

# Tabata スイミングゴーグル

この度は、弊社スイミングゴーグルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みの上、警告・注意、取扱上の注意、使用後・保管上の注意をご確認ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

## 特長

- レンズは耐衝撃性に優れたポリカーボネートを使用しています。また、紫外線の対策を施していますので目に優しく、屋外での使用にも適しています。
- レンズの光学特性は、JIS規格(S7301)の規格値、屈折率 $0.0 \pm 0.125\text{m}^{-1}$ 、平行度 $1/6\text{cm}/\text{m}$ 以下に管理しております。

## 警告(守っていただきないと、ケガや事故につながる危険性のある事項等)

- 他の人に当製品を貸し出す場合には、警告、注意、取扱上の注意、使用後・保管上の注意を充分にご説明の上、必ずこの取扱説明書を添付してください。
- 当製品は、水泳専用のゴーグルです。水泳以外の目的では絶対に使用しないでください。また、潜水用としての使用は危険ですのでやめください。
- 使用前には常に各部を点検してください。レンズに視界を妨げるようなキズや、ストラップおよびフェイスパッド部分に亀裂やキズがある場合には使用しないでください。
- レンズ(フェイスパッド部分)を顔から前方向に引っ張ると、ストラップの伸縮によって顔や目に当たってケガをする恐れがありますので、スイミングゴーグルの着脱には充分ご注意ください。
- スイミングゴーグルは衝撃によるケガ等から目を保護するための製品ではありません。水中に飛び込む時や、水泳中は常に周囲の安全を確認して、衝突や接触には充分ご注意ください。ゴーグルを着用したまま、海岸や川岸、岩場等で飛び込むことは絶対におやめください。

## 注意(守っていただきないと、間接的にケガや事故につながる可能性のある事項等)

- 使用前には必ずストラップと鼻ベルトの長さを調整してください。調整が不充分な場合には水漏れが起こったり、目の周囲に圧迫感を強く感じたりすることがあります。
- 水圧の影響で目が痛くなりますので、深く潜らないでください。
- 長時間使用中、ごくまれにフェイスパッドの密着によって肌に異常(かぶれ、痒み、赤み)が生じることがあります。その場合はただちに使用を中止してください。万一、アレルギー症状が出た場合は専門医の診断を受けてください。

## 取扱上の注意

- レンズ内に施されているくもり止め加工は、水分がレンズ面にいきわたることでくもり止め効果があらわれます。使用前にレンズ内側をよく水で濡らしてからご使用ください。
- レンズ内側にはくもり止め加工が施されていますので、直接指で触れないようにしてください。
- タオルや爪でこするとキズの発生や、くもり止め加工面(レンズ内側)の白化原因となりますので、絶対におやめください。また、砂等が付着した場合はこすり取らず、必ず水でよくすすぎ洗いをしてください。
- 市販のくもり止め液の中には、レンズのくもり止め性能に悪影響を及ぼすものがあります。必ずスイミングゴーグル専用のものをご使用下さい。
- ゴーグル各部に無理な力を加えないでください。変形したり、破損したりすることがあります。
- ストラップをきつづめすぎると不快に感じたり、目の周りに跡がついたりする場合があります。適度なフィット感が得られる範囲内で調節してください。
- ファンデーションやUVカットクリーム(サンスクリーン)、整髪剤等はレンズに付着すると、落ちなくなることがありますので充分ご注意ください。

## 使用後・保管上の注意

- 使用後は必ず水でよくすすぎ洗いを行ってください。レンズの内側に水アカや手の脂分等の汚れが付着するくもりの原因となります。
- 水洗い後は水分を振り切り、充分に陰干しをしてから保管してください。水に濡れたまま長時間放置するとカビ等が発生することがあります。
- 汚れが気になる場合は、市販の中性洗剤をうすめて入れた水で洗い、その後洗剤成分を水で完全に洗い落としてください。
- シンナーやアルコール等の有機系溶剤を汚れ落としに使用すると、変形や変色の原因となりますので使用しないでください。
- 水着、スイミングキャップ、タオルやその他の色物と長時間接触した状態で保管すると、まれに相互の色が移行する場合があります。特に濡れた状態では起こりやすくなりますので、使用後はケースや袋等に入れて持ち運んでください。
- 夏場の直射日光下や、車のトランクの中、暖房器のそば、サウナ室等、極端に高温になる場所で乾燥させたり、放置したりすると、変形や性能劣化の原因となりますのでご注意ください。

## ミラーレンズタイプをご使用の場合

ミラーコーティングは傷つきやすく、はがれる可能性があります。長持ちさせるために特に以下の点にご注意ください。

- タオルや爪でレンズ面をこすらないでください。
- 使用後は、柔らかい布でレンズ面の水分を押し取るように吸い取ってください。

## お客様へ

製品には万全を期しておりますが、万一お買上の製品に不備がございましたら、お手数ですがこの取扱説明書をご持参の上、販売店までお持ちください。代品とお取り替えさせていただきます。なお、次の場合の補償、代償につきましては応じかねますのでご容赦ください。

- 事故、誤用、乱用、酷使、不適切な修理または改造による破損や故障。
- 取扱上の不注意による破損や損傷。
- 使用中に生じた外観上の変化(ケース、レンズ、ストラップの傷など)。
- お買い上げ後の運搬、移動、保管上の不備などによる破損や損傷。

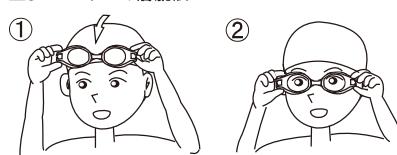
## お問い合わせ先 株式会社 タバタ TEL.0120-0005 東京都墨田区東駒形 1-3-17

お客様相談室 TEL.0120-989-023

受付時間:月曜日~金曜日 9:30 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00

製品に関するお知らせ・情報はVIEWホームページをご覧ください。<http://tabata.jp/view/>

## 正しいゴーグルの着脱法



①ストラップを両手で広げ、後頭部から確実にかぶせてください。この時、レンズは額に乗った状態になります。続いで左右のレンズを両手で持ちながら、やさしく目にかぶせるように装着してください。

②ゴーグルを安全に取り外すには、親指を頭の両脇のストラップの下に入れてください。そして親指を後頭部までずらし、ストラップを後から前へ持ち上げて外して下さい。

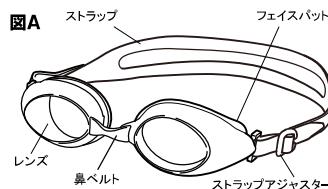
## 鼻ベルトの調整



鼻ベルトは、取り外しが可能で同梱されておりますのから好みの長さをお選びいただけます。(標準でMサイズの鼻ベルトがセットされます。)

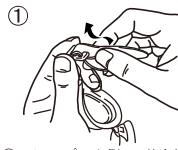
鼻ベルトは、①の矢印の方向に傾けながら引張ると外れます。また、同様に傾けながら、突起部分がしっかりとレンズサイドの穴に入るようにはめ込みます。

※モデル別のストラップの長さ調整は図A、図B、図Cの通りです。

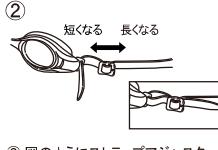


品質表示  
レンズ、ストラップアジャスター:ポリカーボネート  
鼻ベルト、フェイスパッド、ストラップ:エラストマー

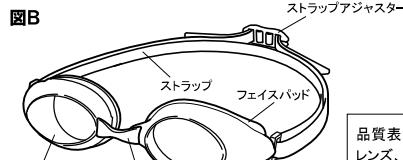
## ストラップの調整



①ストラップの上側の1枚をねじって引っ張り、図のようにフックから外し、ストラップアジャスターの穴から抜きます。  
※ストラップが切れることができますので、外す時は爪をたてないように注意して下さい。



②図のようにストラップアジャスターをスライドさせて、好みの長さに調整したら、①と逆の手順でストラップアジャスターにしっかりと通してセットし直します。



品質表示  
レンズ、ストラップアジャスター:ポリカーボネート  
鼻ベルト、フェイスパッド、ストラップ:エラストマー

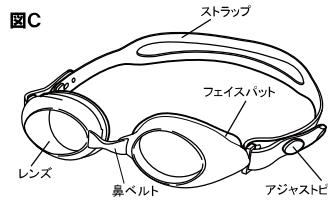
## ストラップの調整



①図のようにストラップを外し、ご自分に合う長さになるよう調整します。



②調整後は、ストラップをしっかりと引いて元の状態に戻します。

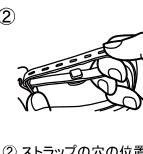


品質表示  
レンズ、アジャストピン:ポリカーボネート  
鼻ベルト、フェイスパッド、ストラップ:エラストマー

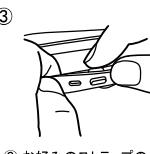
## ストラップの調整



①ストラップをアジャストピン(四角形側)から外します。  
※ストラップは無理に引っ張って外さないで下さい。



②ストラップの穴の位置を変え、ストラップをお好みの長さに調整します。  
(※片方だけではなく、左右のストラップの長さをバランス良く調整してください。)



③お好みのストラップの長さに調整したら、アジャストピンを(四角形側)ストラップの穴にはめこみます。



④ゴーグル脱落の原因となりますので、アジャストピン(四角形側)がストラップに完全にはまっていることを確認してください。

※アジャストピンを交換する際はまず、ストラップの先端をラバーの内側から外側に向かって通り返します。次に、交換するアジャストピンを、ストラップの穴に通し、長さを調整してから、固定してください。